

大宮浩一監督最新作

『季節、めぐり それぞれの居場所』公開記念

公開講座

春の夜の ケア・ゼミナール

ちょっと
アナーキーな

キーパーソンと映画を観る。
僕らの「社会」をもっと自由に考える。

新作映画『季節、めぐり それぞれの居場所』公開に先駆け、「春の夜のケア・ゼミナール」と題した全7プログラムの連続講座を開催します。「介護」や「ケア」と呼ばれるいとなみを記録したドキュメンタリー映画、震災後の世界を生き抜くヒントとなる映画などを一挙公開。上映後にはさまざまな分野・領域のキーパーソンを講師に招き、私たちの社会について、そして「生きる」ということをもっと自由に考える「場」を参加者のみなさんとともにつくることができたらと願っております。

—— ケア・フィルムフェスティバル準備室

初夜
4/7

★特別先行上映

『季節、めぐり それぞれの居場所』

×

三好春樹さん(生活とリハビリ研究所 代表)

第2夜
4/8

『ただいま それぞれの居場所』

×

安西順子さん(宅老所・デューサービス「ひぐらしのいえ」代表)

第3夜
4/9

『普通に生きる』

×

小林不二也さん(生活介護事業所「でらーと」「らぼーと」所長)

第4夜
4/10

『あいラブ優ちゃん』『さようならCP』

×

萩野 亮さん

(映画批評家ドキュメンタリーカルチャーマガジン「neoneo」編集主幹)

第5夜
4/11

『無常素描』

×

西山雄二さん(首都大学東京准教授、『哲学への権利』著者)

三浦哲哉さん(映画批評家、Image.Fukushima代表)

第6夜
4/12

『9月11日』

×

大野更紗さん(作家『困ってる人』著者)

開沼 博さん

(社会学者『「フクシマ論」原子カムラはなぜ生まれたのか』著者)

最終夜
4/13

『JUNK FOOD / ジャンクフード』

×『MAKING OF JUNK FOOD』

×

山本政志さん(映画監督『闇のカーニバル』『スリー・ポイント』)

大槻貴宏さん(ポレポレ東中野支那人)

2012.4.7^土-4.13^金

主催:ケア・フィルムフェスティバル準備室 共催:ポレポレ東中野、東風

連日19:00より開催
会場:ポレポレ東中野

初夜

19:00~

4/7 (土)

特別先行上映『季節、めぐりそれぞれの居場所』 2012年 | 82分

企画・製作・監督:大宮浩一 製作・著作:大宮映像製作所

大きな感動を呼んだ前作から2年、大宮監督が再び「介護」や「ケア」の現場を見つめる。震災後の宮古や石巻なども取材。人と深く関わる喜び、人生の最期の瞬間に立ち会う若いスタッフたちの葛藤、家族の想い…。私たちが今まさに生きている季節を彩りゆたかに映し出す。



20:30~

講演 **三好春樹**さん(生活とリハビリ研究所 代表)

※本プログラムのみ事前予約が必要となります。
※予約数によっては当日券が出ない可能性があります。(お早めにご予約ください。)
東風(E-mail: info@kisetsumeguri.com / FAX:03-5919-1543)までお申込みください。

第3夜

19:00~

4/9 (月)

『普通に生きる』 2011年 | 83分

撮影・制作プロデュース:貞末麻哉子 ナレーター:長谷川初範 製作・著作:マザーバード

「どんなに重い障がいがあっても、本人もその家族も普通に生きてゆける社会をめざす」という理念のもと、親たちの努力でゼロから立ち上げられた通所施設「でら〜と」。「福祉の受け手から担い手となる」という発想が地域を動かし未来を切り拓いた4年間の軌跡を追う。



20:25~

講演 **小林不二也**さん(生活介護事業所「でら〜と」「らぼ〜と」所長)

第5夜

19:00~

4/11 (水)

『無常素描』 2011年 | 75分

企画・製作・監督:大宮浩一 製作・著作:大宮映像製作所

震災後、最も早く劇場公開されたドキュメンタリー映画。大地震の爪痕、その後もなお続くいとなみを「情報」に還元することなくスクリーンに大きく映しだしていく。玄侑宗久氏の語る言葉や読経に誘われるように様々な問いが浮かんで消えていく。はじまりのスケッチ。



20:20~

講演 **西山雄二**さん(首都大学東京准教授、「哲学への権利」著者)
三浦哲哉さん(映画批評家、Image.Fukushima代表)

第6夜

19:00~

4/12 (木)

『9月11日』 2010年 | 78分

企画・監督:大宮浩一 製作・著作:Love,Peace&Care Connection

若者たちが立ち上げた7つの施設・事業所の日常と彼らが2010年9月11日に主催・出演した「Love&Peace&Care 2010 inヒロシマ〜介護バカの集い〜」を記録したライブドキュメント。老いや死と向き合い続ける若者たちが紡ぐ言葉が新しい価値観の創造を予感させる。



20:25~

講演 **大野更紗**さん(作家「困ってる人」著者)
開沼博さん(社会学者「フクシマ論」原子カムラはなぜ生まれたのか著者)

第2夜

19:00~

4/8 (日)

『ただいま それぞれの居場所』 2010年 | 96分

企画・製作・監督:大宮浩一 製作・著作:大宮映像製作所

介護保険制度導入から10年、自らの理想の介護を実現するため施設・事業所を立ち上げた若者たちを描き、文化庁映画賞文化記録映画大賞を受賞。制度とシステム、医療と介護、家族と社会。その狭間をさまよひ続け、ようやく見つけたそれぞれの居場所を見つける。



20:40~

講演 **安西順子**さん(宅老所・デューサー「ひくらしのいえ」代表)

第4夜

19:00~

4/10 (火)

『あいラブ優ちゃん』 1974年 | 48分

ディレクター:木村栄文 製作・著作:RKB毎日放送

RKB毎日放送のテレビディレクター木村栄文が、先天的な障がいを持つ自身の長女・優ちゃんにカメラをむける。ナレーションも木村自ら担当。愛娘への想いと木村が生きた世界の豊かさをも結晶させた伝説的なエープン流セルフドキュメンタリー。



『さようならCP』 1972年 | 84分 ★16mmプリント上映

監督:撮影:原一男 製作:小林佐智子 製作・著作:疾走プロダクション

CP(脳性麻痺)者の急進的な団体「青い芝」の人々の生活と思想をカメラに収めた、原一男監督の第一作。障がい者だからといって自ら片隅でこっそりする生き方は、障がい者差別を容認することになると考え、その不自由な体を積極的に人前にさらしていく。



21:15~

講演 **萩野亮**さん
(映画批評家「ドキュメンタリーカルチャーマガジン」neoneo編集主幹)

最終夜

19:00~

4/13 (金)

『JUNK FOOD / ジャンクフード』 1998年 | 82分
★35mmプリント上映

監督:脚本:山本政志 エグゼクティブプロデューサー:大宮浩一、坂口一直、石毛栄典
出演:鬼丸、義幸、飯島みゆき、古田新太ほか 製作・著作:JUNK FOOD CONNECTION

テーマー、ドラッグ中毒のOL…。港町・横浜を舞台に常識の枠からはみ出した人間たちの一日を活写したストリートムービー。90年代の都市で危うげに生き急ぐ若者たちの姿と、プロローグとエピローグに挿入された盲目の老女の物語との対比が観る者に生々しく迫る。



20:30~

メイキング映像『MAKING OF JUNK FOOD』(27分)★特別上映

21:00~

講演 **山本政志**さん(映画監督「闇のカーニバル」「スリー・ポイント」)
大槻貴宏さん(ポレポレ東中野支配人)

ポレポレ東中野

TEL 03 3371 0088

www.mmjp.or.jp/pole2/

JR東中野駅西口改札北側出口より徒歩1分
地下鉄大江戸線東中野駅A1出口より徒歩1分



2012.4.7(土) - 4.13(金) 連日19:00より開催

フリーパス券: 5,000円 一夜: 2,000円

※4/7[土]のプログラムにはご使用できません ※限定10枚
※ポレポレ東中野劇場窓口にて販売 ※講演のみにもご使用いただけます。

お問い合わせ先: ケアフィルムフェスティバル準備室(合同会社東風 内)
TEL:03-5919-1542 FAX:03-5919-1543 info@tongpoo-films.jp

『季節、めぐりそれぞれの居場所』

4月14日(土)より

ポレポレ東中野にてロードショー

公式WEBサイト www.kisetsumeguri.com

